

「2市4町合併でどうなる？」シリーズをはじめます

2002.8.4

武雄市や鹿島市をふくめた2市4町の合併の話が進んでいます。

多くの町民のなかから、「武雄市や鹿島市の借金をかつがされるのではないか?」「水道料や国民健康保険税が高くなるのではないか?」という疑問がだされています。

国や県のうまい話しにつられて合併したら、借金だらけだったということになりかねません。

そこで、武雄市と鹿島市の財政状態はどうか、仮に合併したら太良町民にどう影響してくるのか、可能な限り明らかにしてみたいと思います。

次のような問題を取り上げる計画です。

- ・ 武雄市や鹿島市など2市4町の基金と借金の全体像（今回掲載）
 - ・ これから重くなる武雄市の借金返済負担（以下次号）
 - ・ 鹿島市財政の問題点
 - ・ 武雄市の泣き所---水道事業、高架化・区画整理事業、競輪事業---の分析
 - ・ 鹿島市の泣き所---下水道事業、水道事業---の分析
 - ・ 合併して、町民の負担---税金、公共料金などはどうなる
 - ・ 合併して、太良町の独自の施策はどうか？
 - ・ 役場の職員はどうか？
 - ・ 議会と議員はどうか？
-

2市4町合併でどうなる？

武雄市、鹿島市の借金がかつがされる太良町民

2市4町合併で、借金や基金など財政はどうなるのか調べてみました。

一般会計の地方債残高と債務負担行為額（後年度の支払い義務があるもの）を「実質的な借金」とよぶことにします。これと、各市町がもっている基金と相殺したものを「正味の基金・借金」「基金と借金を相殺したもの」などと呼ぶことにします。

なお、これには、水道や下水道などの特別会計、土地開発公社など第3セクターの借金は含まれていません。

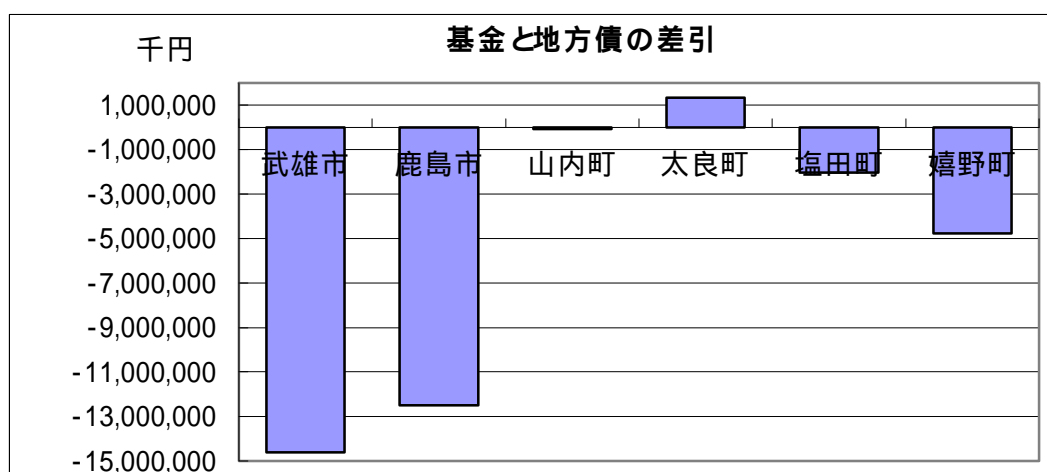
表とグラフで示すと次の通りです。

借金より基金（貯金）が多いのは太良町だけ！

一般会計の借金と基金のまとめ

2000年度決算・単位1000円

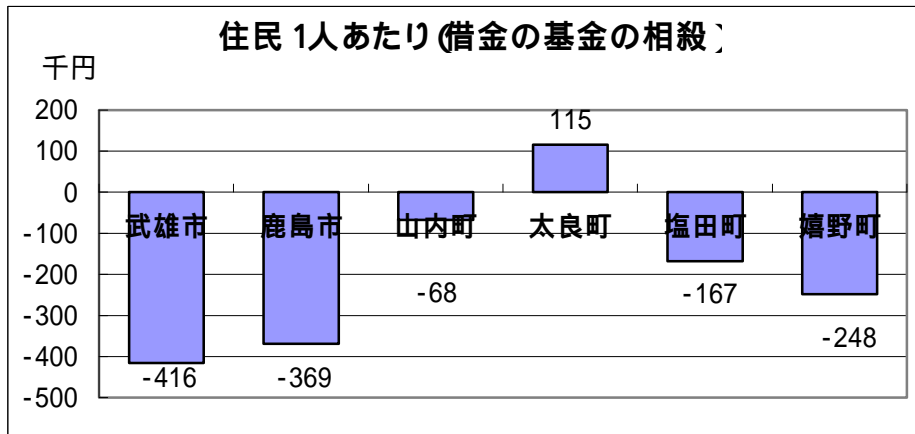
	2001.3.31 住民数	一般会計 地方債残高	一般会計 債務負担行為額	地方債と債務 負担行為額の 合計額	一般会計 基金残高	基金と地方 債の差引
		A	B	C=A+B	D	E=D-C
武雄市	35,104	16,730,604	657,005	17,387,609	2,769,840	-14,617,769
鹿島市	33,882	13,817,407	1,616,831	15,434,238	2,927,609	-12,506,629
山内町	9,908	2,901,020	9,091	2,910,111	2,843,133	-66,978
太良町	11,611	3,777,680	281,244	4,058,924	5,398,759	1,339,835
塩田町	12,139	3,792,520	10,252	3,802,772	1,777,648	-2,025,124
嬉野町	19,170	6,334,443	217,764	6,552,207	1,796,366	-4,755,841



表を見ると、武雄市の「正味の借金」は約146億円、鹿島市は約125億円です。太良町は約13億円のプラスになっています。

武雄は住民1人あたり42万円、鹿島は37万円の借金

これを、住民一人あたりになおすと次のようになります。
 太良町は、町民1人あたりプラス11万5000円です。
 武雄市は1人あたり約42万円、鹿島市は約37万円のマイナスです。

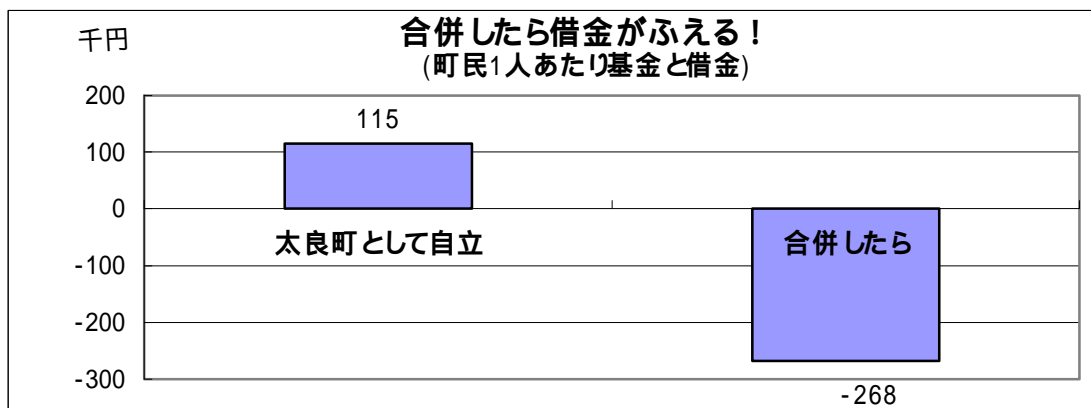


合併したら、町民1人あたり38万3000円の負担増！ これでは、武雄や鹿島の借金穴埋めのための合併でないか？

こんな武雄市や鹿島市と合併したらどうなるのでしょうか？

2000年度、2市4町の「正味の借金」の合計(全部の借金と基金を相殺したもの)は、32,632,506千円(約326億円)です。合併すると、住民1人あたり267,888円(約27万円)の借金を背負うことになります。

太良町として自立していたときには、住民1人あたり11万5000円の貯金があったのに、武雄市や鹿島市と合併したら、住民1人あたり26万8000円の借金をかつかされるのです。合併によって太良町民は1人あたり38万3000円、町民全体で約31億円も負担が増えることになります。



これでは、武雄市や鹿島市の借金穴埋めのための合併でないでしょうか？

武雄市や鹿島市の借金穴埋めのために、太良町の貴重な基金や財産を使ってしまうよりも、太良町の自立を守り、町民のために使うべきです。

以上